

令和3年度幼児教育研修会 実施要項

- 1 趣 旨 幼児教育に関わる指導者等を対象とし、幼児教育に関する見識を深め、実践的指導力を高めることを目的とした研修講座を実施し、その資質向上を図る。
- 2 主 催 県立こどもの館
- 3 後 援 兵庫県教育委員会
- 4 日 時 第1・2回 10月 2日（土） 10:00～15:00
第3・4回 10月 9日（土） 10:00～15:00
第5・6回 10月30日（土） 10:00～15:00
第7・8回 11月 7日（日） 10:00～15:00
第9・10回 11月12日（金） 10:00～15:00
- 5 対 象 幼児教育・子育て支援指導者、児童健全育成関係者等
- 6 内 容 別紙「令和3年度幼児教育研修会講座一覧」参照
- 7 受 講 料 無料

令和3年度幼児教育研修会 申込方法

- 1 受講料 無料
- 2 申込方法 インターネットによる申込み
 - (1) 県立こどもの館HP (<https://kodomonoyakata.jp/>) を開き、「予約・申込」内の「幼児教育研修会」からPCまたはスマートフォンにてお申し込みください。

※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、定員や実施内容、実施方法等に変更が生じる可能性がありますことを、ご了承ください。変更については、メールでお知らせしますので、申請時に当日すぐに連絡のつくメールアドレスを登録してください。
 - (2) インターネット等環境のない方は、県立こどもの館までお問合せください。
- 3 申込締切 各講座開催日の10日前まで(ただし定員になり次第、締め切ります。)

※ 定員超過により受講できない場合は、メールで連絡します。
- 4 特別警報発表等非常時の対応について
 - (1) 研修実施日の午前6時に、特別警報(大雨、暴風、暴風雪、大雪等)や特別警報に位置づけられる大津波警報等が兵庫県内に発表されている場合等は、研修を中止する場合があります。HPにご登録いただいたメールアドレスに連絡します。
 - (2) その他の警報や自然災害等が発生した場合の受講については、所属長の指示に従ってください。

問合せ先

県立こどもの館指導課 担当 酒井

〒671-2233 姫路市太市中 915-49

TEL 079-266-3169 FAX 079-266-4632

E-mail sakai@seishonen.or.jp

URL <https://kodomonoyakata.jp/>

令和3年度幼児教育研修会 講座一覧

回	日 程	研究主題	講 師	会 場	定 員	
1 ・ 2	10 月 2 日 (土)	10:00 ～ 12:00	【言葉の獲得に関する領域：言葉】 絵本から広がる子どもの世界 ～絵本の読み聞かせからあそびを 通して育む表現力と創造力～	NPO 法人 アトリエ・ペタタ 理事長 石橋 幸子	兵庫県中央労働センター 大ホール	100
		内容	子ども達に寄り添う絵本の選び方、読み聞かせのポイント、絵本の持つ本来の役割をたくさんの絵本と共に学びます。また、日々の暮らしへと関連付ける方法や子ども達の表現力・創造力を育む様々なあそびへ発展させる方法を、簡単な制作実習を通して体験的に学習します。 【準備物】筆記用具、はさみ			
		13:00 ～ 15:00	【感性と表現に関する領域：表現】 造形表現とコミュニケーション	京都女子大学 発達教育学部 教授 辻 誠		
		内容	造形表現には子どもが他者とのコミュニケーションをとる活動としての側面があります。子どもの造形表現をどう理解し、支援してゆけば良いのかを一緒に考えます。 【準備物】画用紙、鉛筆、色鉛筆			
3 ・ 4	10 月 9 日 (土)	10:00 ～ 12:00	【心身の健康に関する領域：健康】 虐待を受けた子どもたちの情緒行動上の特徴について	関西福祉大学 社会福祉学部 准教授 高田 豊司	兵庫県立のじぎく会館 大ホール	120
		内容	虐待を受けた子ども達は、様々な情緒行動上の特徴を示すことがあります。試し行動、多動性や衝動性、感情コントロールの困難さなどです。本研修会では、愛着やトラウマ、発達といった視点から子どもを理解し、そのレジリエンスについても考えてみたいと思います。			
		13:00 ～ 15:00	【身近な環境との関わりに関する領域：環境】 【教育・保育に関する現代的課題】 子どもの発達に応じた好奇心・探究心の育ちと資質・能力を育む保育～これからの保幼小の接続を見据えて～	大阪総合保育大学 児童保育学部 教授 瀧川 光治		
		内容	子どもの好奇心・探究心の育ちは、今回の要領・指針の改訂で示された「幼児期に育みたい資質・能力」や「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」と関連が深いものです。これからの保幼小の接続を見据えて、どのように考えていけばよいかを、理論と実技を通して学びます。 【準備物】はさみ、セロテープ			
5	10 月 30 日 (土)	10:00 ～ 12:00	【身近な環境との関わりに関する領域：環境】 幼児期における自然体験活動の意義	国立淡路青少年交流の家 所長 大本 晋也	兵庫県立淡路文化会館 講堂	150
		内容	青少年教育施設における幼児を対象とした活動事例を通して、幼児教育における自然体験活動の意義について学びます。 また、普段接している子どもたちの現状や課題を共有し、その現状と課題を踏まえ、子どもたちに必要な自然遊びや様々な体験とは何かを共に考えます。 【準備物】筆記用具			

6	10月30日(土)	13:00 ～ 15:00	【人との関わりに関する領域：人間関係】 発達障害の子どもたちの困り感と 支援の実際～運動・動作の発達を促す遊びや活動～	株式会社 アニメーション プレイジム 代表 太田 篤志	兵庫県立淡路文化会館 講堂	150
		内容	近年、発達障害の子どもが抱える運動・動作の不器用さが注目されてきました。この講座では、不器用さによって生じる子どもの困り感を捉え、共感的に理解・支援する考え方をお伝えします。また、発達障害児のみならず、幅広く活用できる全身の運動、手先のスキルを育む遊びの考え方を、ワークショップを通して体感していただきます。 【準備物】動きやすい服装(スカート不可)			
7・8	11月7日(日)	10:00 ～ 12:00	【人との関わりに関する領域：人間関係】 日本で暮らす「外国につながる」 子どもの支援～心理面を中心に～	関西福祉大学 社会福祉学部 助教 森 歩夢	県立こどもの館 多目的ホール	70
		内容	近年、日本で暮らす「外国につながる」子どもの支援に注目が集まるようになりました。彼らは、容姿や名前などの違いから疎外感を感じやすく、それらを含めた生きにくさは生涯にわたることが指摘されています。心理支援という視点から彼らの健やかな育ちを考えます。 【準備物】筆記用具			
		13:00 ～ 15:00	【感性と表現に関する領域：表現】 楽しい打楽器～体も心もリズムに のって～	神戸マリンバソサエティ 小松 加奈		
		内容	叩く・振る・擦るの単純な動作で音が出る打楽器。その親しみやすさから、子供達が自然にリズムを感じ・楽しみ、その感性を引き出す事が出来ます。様々な打楽器を身近に見て、体験して頂きながら、音楽あそびに繋がる方法等をご紹介します。 【準備物】(楽器も含む)叩いて・擦って鳴るもの[無理のない範囲で]			
9・10	11月12日(金)	10:00 ～ 12:00 13:00 ～ 15:00	【心身の健康に関する領域：健康】 【身近な環境との関わりに関する領域：環境】 〈午前〉講義：子どもの意欲を高める運動遊び～自己肯定感の育て方～ 〈午後〉実技：運動遊び作成のコツとヒント	大阪青山大学 健康科学部 教授 村田 トオル	県立武道館 第2道場	100
		内容	<午前>講義：運動遊びは体力向上だけでなく、心の成長にも大きく貢献します(特にコロナ禍においてこの点が着目されています)。体を動かすことにより、心が成長していく過程をわかりやすく解説します。 <午後>実技：明日からの保育にすぐに取り入れられる運動遊びを実際に体験します。そして、同時に作成のコツを学びます。発育発達を考慮した運動遊び(ボール・かけっこ・サーキット)を保育者の関わり方の視点から解説を交えながら進めます。 【準備物】筆記用具、運動できる服装(スカート不可)、室内シューズ※更衣室有			

※5・6、7・8、9・10回については、子育て支援者等研修講座と合同です。